

# ソーラーバイクレース 笑輪 2017 競技書

## 1. 大会概要

(1) チームエントリー

2017年6月1日より8月31日まで。

(2) フリー走行 (工作教室)

2017年7月16日(日) 予定 浜松オートレース場

(3) 会場 浜松オートレース場

(4) 開催日

2017年9月16日 初日 6時間耐久レース 1ステージ

2017年9月17日 2日目 6時間耐久レース 2ステージ、3ステージ  
スプリントレース、フリースタイル競技

(5) 表彰式

開催日 2日目 レース終了後 走路内

(6) 競技運営組織

ソーラーバイクレース大会実行委員会

会長、副会長、実行委員長、副実行委員長、競技委員長

車検委員長、計時集計委員長

(7) 賞典

2輪部門、総合優勝、6時間耐久レース1位～3位、スプリント1位～3位

3輪部門、総合優勝、6時間耐久レース優勝、スプリント優勝

2輪、3輪のフリースタイル1位～3位、

(8) チームエントリーの申請

事務局へ専用フォームに記入後、郵送かFAXにて申し込む。

(9) エントリー料金 1チーム(1台) 5,000円

事務局指定の銀行口座への振込によりエントリーの受理とする。

エントリー料について、エントリー期間終了後、中止等以外は返却しない。

## 2. 競技種目

### (1) 6時間耐久レース

競技1日目を1stステージ(4時間) 競技2日目を2rdステージ(1時間)  
3thステージ(1時間)とする。

レースは、各ステージの走行距離よりポイント換算した合計ポイントで競う。

①□ スタートポジションは、原則、ハンデライン0よりゼッケン番号順に8台ごと整列しスタートラインより参加車両の一斉スタートとする。

② 障害レーンは、1つ目のパイロンの左側を通過し、その後は左右ジグザグに進み、最後のパイロンの右側を通り障害レーンを出ること。(図-1参照)  
尚、2輪、3輪とそれぞれ指定されたパイロンを通過すること。  
審判に不通過と判定された車両は、その障害ごとに1ポイントを走行ポイントよりマイナスされる。

③ 各ステージのゴールは個々の車両がゴール時間にゴールラインを通過した時とする。ただし、ゴール時間は各ステージの時間を経過後2分間とする。  
ゴール時間にチェッカーマークが点滅し、ゴール線を到達後は速やかに停止してオドメーターのチェックを係員より受ける。

2分間のゴール時間を経過後にゴール線に到達した車両は、1ポイントを走行ポイントよりマイナスする。

また、ゴール時間にゴールラインに到達できない車両は、内線寄りに停止する。

(係員の指示を無視しゴールラインを通過後または、未到達後も走行を継続する車両は1ポイントマイナスする。)

④ 総合得点と同点の場合、各ヒートの順位合計の高い方を勝者とする。

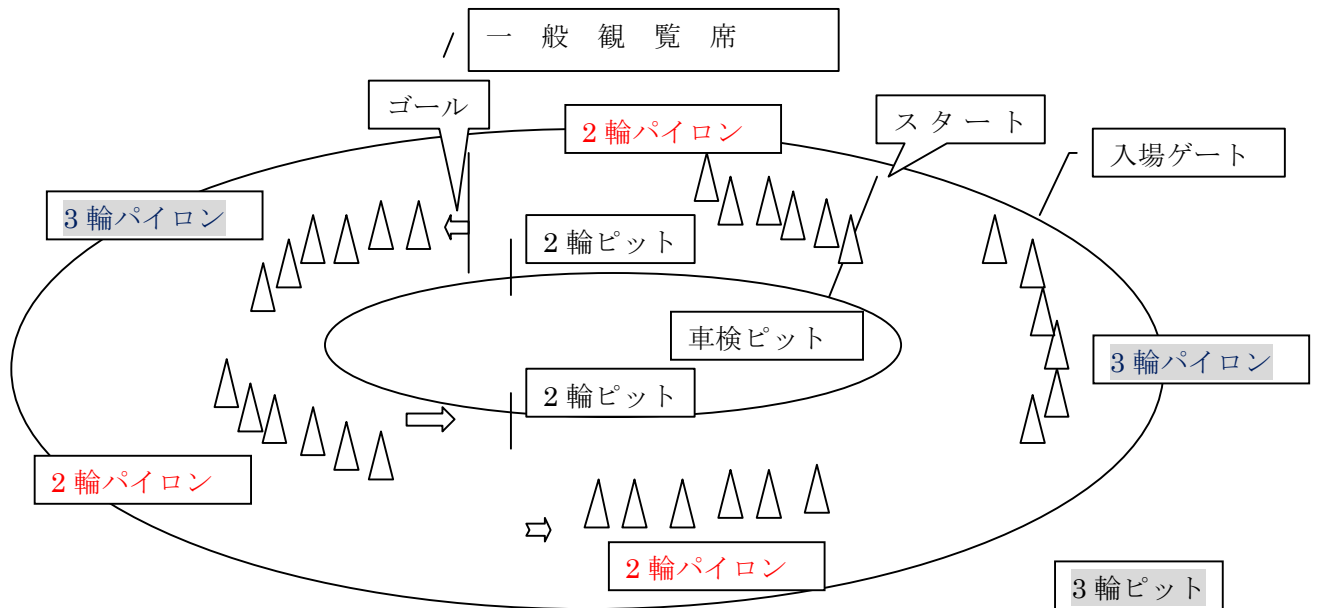
⑤ 車検時に指定距離を走行後、オドメーターに誤差が生じた場合、各ヒートの距離より調整の処理をする。

#### 走行距離換算得点

1stステージ 1ポイント/1km 、 2ndステージ 2ポイント/1km

3rdステージ 1ポイント/1km

図一1



## (2) スプリントレース

競技2日目に原則、3台でトーナメント方式によるレースを行う。

(2輪、3輪共通)

(レースの組み合わせは、抽選により公平に行い、参加台数により決定する。参加台数の変更が生じた場合、委員の協議の上決定する)

- ① コース設定は、第3コーナーのハンデ110付近をスタートラインとしてゴールラインまでの距離にパイロンを設置してスプリントコースとする。  
1レースに原則、3台で指定のパイロンコースを走行する。
- ② スタート方法は、スタート位置より車両まで走り、乗車して競うルマン方式とする。尚、スタート車両への乗車サポート員はドライバーを除く1名とし走行車両の進路を妨害してはならない。妨害と審判が判定した時は失格とする。
- ③ スタートグリッドは、抽選番号の数字の少ない順とする。

競技のポイントは、以下のとおりに定める。ただし、リタイアの場合は0ポイントとする。パイロンタッチは、減点、障害不通過、倒したと審判に判定された場合は失格とする。(走路に足を着くことは可とする)

1位 20点    2位 15点    3位 10点 (各組み合わせ共通)

### (3) フリースタイル

競技 2 日目にパフォーマンス（フリー演技、ファッション、アートバイク等）の評価を審査し制限時間内で走行する競技。

審査員の総和ポイントの順位により勝者を決定する。

競技車両に乗車する参加者は、すべてヘルメットを着用すること。

- ①□ 図—1 のスタート地点からゴール線までの 50m の距離を 1 分間で走行し時間内でフリーパフォーマンスを行う。（1 分に満たない場合、または超えた場合は 1 秒当り、1 ポイントの減点とする。液体漏れ、デコレーションなどの脱落は失格とする、花火等の火気使用も厳禁する）
- ② 審査員は、原則 9 名とし、1 人 10 ポイントが満点とする。
- ③ 得点が同点の場合は、減点が少ないチームを上位とする。
- ④ 時計、無線等で時間を知る事は可。
- ⑤ ヘルメット不着用は、減点の対象とする。
- ⑥ ゼッケン番号順に競技を行う、前半、後半は進行状況で変更あり。

### (4) 総 合

3 種目の得点ポイントの総和で総合順位を競う。

## 3 競技規程

### (1) 車両検査

受付時に配布した車検用紙により車両検査を行う。

車両検査に合格しない車両は競技に参加できない。車両検査員より不備を指摘された場合、改善後に車両検査員に申し出る。

### (2) ドライバー

1 チームのドライバーの登録は、6 名までとし原則中学生以上とする。

ドライバーについては、試走会、車検時に走行確認後にライセンスを発行する、車検用紙に必ずドライバーを記入し、変更の場合は申告すること

グローブ、バイク用ヘルメット（JIS,SG 規格の安全性を有するものとする）は必ず着用すること。また、長ズボン、長袖、プロテクター、靴等、自主管理において走行上安全と思われる服装とする。

（落車時の安全確保のため、軽装の場合、走行中でも注意を促すことがある）

安全上、ドライバーは 1 回に 30 分以上は乗車しないこと。

事故やケガの補償等については、大会実行委員会は一切責任を負いません。

### (3) スタート

スタート時刻には各チーム、時間厳守の上、スタートラインに集合すること。

- ① 予選通過チーム、スタート時刻の変更等は場内放送または掲示板にて告知。
- ② スタートラインで直前にトラブルによりスタートできない車両のドライバーは方向指示器を点灯させるか身体の一部（手を大きく振る等）で合図する。
- ③ スタート合図は、警笛とする。
- ④ フライングスタートの判定は、スタート審判員の判断とする。
  - スタート時間に集合できない場合ペナルティを課すことがあります。  
(修理等の理由で遅れを申告してある場合はこの限りではない)

### (4) 故障、事故車両

車両上のトラブル、事故等でコース上に停止した場合は、後方を十分確認の上内線の内側に退避し係員の指示に従う。

### (5) レース信号旗

競技運営上、以下の信号旗を使用する。ドライバーは指示に従うこと。

- チェッカーフラッグ → レースの終了
- 赤 旗 → レースの中止
- 黄 旗 → 事故発生・追い越し禁止

### (6) ピットレーン

図一1のピットレーンにピットイン、ピットアウトする場合は、他の車両に十分注意し方向指示器を点滅しながら減速して出入りする。

レーン内の徐行、追い越し禁止を厳守すること。(ただし事故回避は、除く)

### (7) 危険行為、違反

レース運営上、明らかに走行危険行為であると競技委員が認めた時は失格とする。

また、レギュレーション違反が判明した場合は競技委員の協議とする。

### (8) 抗議

各レース終了後、10分以内に文書にて抗議すること。

結果については、競技委員の協議の上、決定する。

\*この競技書に定めのない事項は、競技委員の協議の上決定し公式通知にて発表する。

ソーラーバイクレース大会実行委員会  
433-8125 浜松市中区和合町 936-19 053-471-0315 Fax 053-476-8779

公式ホームページ [www.solarbikerace.com/](http://www.solarbikerace.com/)  
メールアドレス [jimukyoku@solarbikerace.com](mailto:jimukyoku@solarbikerace.com)